

令和6年度事業計画（案）

I. S E D I O－V A Nの利用促進

1. I J S 2 1（インターネット受発注システム）のバージョンアップ

- ・ I J S 2 1を利用する会員の増加に伴い、その利便性と操作性の向上を目指したバージョンアップを検討する。

2. パンフレット・事例集を活用した広報活動の推進

- ・ 昨年度制作したパンフレットを活用してS E D I O会員数の拡大とS E D I O－V A Nデータ件数の増加を図る。
- ・ 電話・F A Xを主体として受発注しているメーカーおよび卸店を対象にS E D I O－V A Nを活用したD X化の推進を積極的に働きかけ、業務効率化を目的とした活用拡大を図る。

さらに、データ種別「蔵出・納期回答データ」の活用を促す為、商品入出庫業務の効率化事例などの広報活動も推進する。

- ・ 昨年度制作したパンフレットはその使用目的を明確化する為、卸店からメーカーに対してS E D I O－V A Nの利用促進を促す内容になっており、主にメーカー側のメリットを中心にコンテンツをまとめた。よって、本年度は第二弾として卸店側のメリットを記載したパンフレットや事例集の拡充を検討する。

3. S E D I Oホームページの刷新

- ・ 現在のホームページは作成してから十年以上経過しており、発信する各種情報の最新化や閲覧性・操作性の向上などを目的としたホームページの刷新を検討する。

Ⅱ. S E D I O－V A N事業方針の検討

- ・ S E D I O－V A Nの安定的な運用とサービスの提供を企画運用部会にて検討する。

【研究テーマ】

- ・ 文具業界のD X化

Ⅲ. 定例活動

1. 総会 年1回6月開催
2. 理事会 必要に応じて開催
3. 部会 企画運用部会を原則として毎月1回開催
4. 委員会 ①システム委員会を原則として毎月1回開催
②監査委員会を原則として年3回開催
5. ユーザー会 年3回、東京・大阪で開催（ホームページで公開）
必要に応じてシステム説明会を開催